

令和3年度 能美市立根上中学校 学校評価

重点目標 (めざす姿)	具体的方策	主 担 当	【評価指標】 ＜成果指標＞＜努力指標＞ ＜満足度指標＞	【評価の根拠】 達成度判断基準	取組状況	評 価	今後の改善策	学校関係者評価者 による意見
1 (教師力を磨き、 組織的な学校運 営を高める)	①気づきを大切に し、的確な「報告・連 絡・相談」をする。	運 営 委 員 会	【努力指標】 管理職、校務分掌、学年での 「報告・連絡・相談」を密にし、 協力して課題解決に対応して いる。	【教職員アンケート】 ・気づきを大切に、的確な「報告・連絡・相談」をして いる。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満				
	②働き方の見直しを 進める。	運 営 委 員 会	【努力指標】 時間外勤務時間の短縮を目 指している。仕事が平準化さ れている。月2回の以上の 「定時退校日」が設定されて いる。	【時間外勤務時間調査】 ・時間外勤務時間が月80時間を超えないように勤務 している。 A 100% B 90%以上 C 80%以上 D 70%以上				
	③重点課題の解決 のために「親和的な 集団」をつくる。	運 営 委 員 会	【努力指標】 生徒と向き合う時間を確保 し、「親和的な集団」づくりを 目指している。	【教職員アンケート】 ・重点課題の解決のために「親和的な集団」をつくる ことを大切にしている。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満				
2 (自ら進んで知 ぶ生徒)	①わかる・できる授 業を展開する。	研 究	【満足度指標】 学力向上のための方策とし て、授業改善や授業規律の 確立、9年間を見通した学習 指導の徹底を行い、「根っ中 授業スタイル」の充実を図る。	【生徒アンケート】 先生は「わかる・できる授業」を展開している。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満 【教職員アンケート】 わかる・できる授業を展開できた。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満 ※生徒Aと教職員Aで「A」とする。				
	②基礎・基本を定着 させる。	研 究	【成果指標】 基礎・基本を定着することで、 わかる・できる授業の基盤と する。	【生徒アンケート】 基礎・基本の定着ができた。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満 【教職員アンケート】 基礎・基本の定着に取り組んだ。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満 ※生徒Aと教職員Aで「A」とする。				
	③端末を含めたICT 環境を活用し、個に 応じた指導を充実さ せる。	研 究	【満足度指標】 生徒が自分の考えを持った り、考えを深めたりするた めに、ICT環境を活用するこ とで、個に応じた指導を充実 させる。	【生徒アンケート】 先生はICT機器を利用して個に応じた指導をしてい る。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満 【教職員アンケート】 ICT環境を利用して個に応じた指導を充実できた。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満				
3 (明るく素直 に振舞う生徒)	①生徒指導・教育相 談を充実する。	生 徒 指 導	【努力指標】【成果指標】 生徒指導や教育相談を充実 させることで、年間の事案件 数を減らす。	【生徒指導データ】 ・生徒指導事案(暴力・いじめ等)の発見と解決。 A 100% B 90%以上 C 80%以上 D 70%以上 【教育相談データ】 ・新たな不登校及び不登校傾向の生徒をつくらない。				
	②特別の教科道徳 を大切にす。	教 務	【努力指標】 特別な教科道徳で学んだこと を全教育課程で展開する。	【生徒アンケート】 ・道徳の授業から学ぶことは多い。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満 【教職員アンケート】 ・道徳の授業の充実に取り組むことができた。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満 ※生徒Aと教職員Aで「A」とする。				
	③郷土を愛する心を 育成する。	教 務	【満足度指標】 地域と連携したキャリア教育 やふるさと教育が計画的・効 果的に行われている。	【教職員アンケート】 ・総合的な学習の時間等を活用しながら、郷土を愛 する心を育成することができた。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満 【総合アンケート】 ・「根上が好きか？能美市が好きか？」の結果。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満				
4 (強い身体を もつ生徒)	①基礎体力を向上さ せる。	保 健 体 育 科	【努力指標】 教科体育の充実や適正な部 活動運営を通して、基礎体力 の向上を図る。	【体力テスト】 ・体力テストの結果において、本校結果が県平均を 上回っている種目数。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満				
	②健康教育を充実 する。	生 徒 指 導	【満足度指標】 「早起き」「朝ごはん」を基盤と して、歯科検診や眼科検診の 結果を含め、年間を通して自 分の健康について考えるこ とができる。	【生徒アンケート】 ・「早起きができている」「朝ごはんを食べている」がで きている。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満 【保健調査】 ・歯科検診、眼科検診の受診状況。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満				
5 (コミュニティー ・地域との連 携)	①学校運営協議会 を機能させる。	主 任 会	【満足度指標】 学校運営協議会を中心に、コ ミュニティスクール(CS)とし ての機能を推進し、家庭・地 域との連携を図る。	【保護者アンケート】 コミュニティスクール(CS)を知っている。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満 【教職員アンケート】 ・学校教育にコミュニティスクール(CS)としての機能 を取り入れることができた。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満				
	②適切な情報公開と 社会貢献を展開す る。	主 任 会	【成果指標】 ホームページ(HP)を充実さ せ、学校教育活動に対する 家庭・地域からの理解を得る ように努める。 【努力指標】 学校教育活動全体を通して、 「働く子」の育成を図る。	【生徒アンケート】 ・「そうじをしている」「あいさつができる」の結果。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満 【HPカウンター】 ・全家庭で週2回程度の視聴をしている。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満				